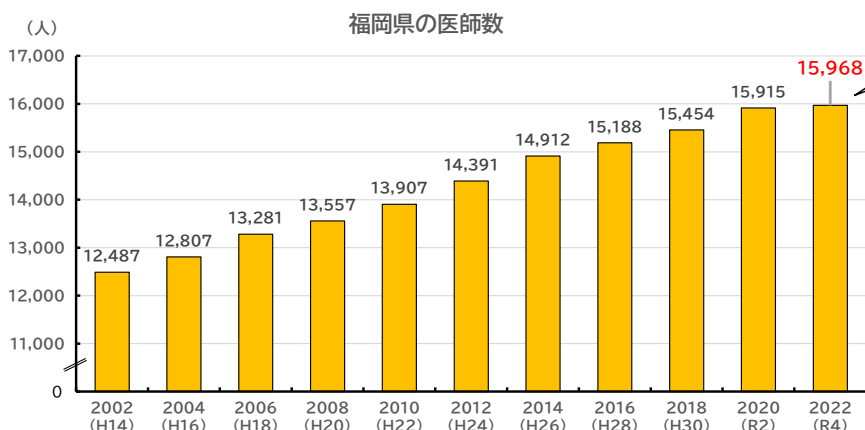


福岡県の医師の現状

- ▶ 福岡県内には、2022年末時点で、15,968人の医師が医業に従事
- ▶ 2002年から2022年の20年間で、約3,500人(28%)増加
- ▶ 全国と比較しても、5番目に多い医師数で、医師多数県とされる

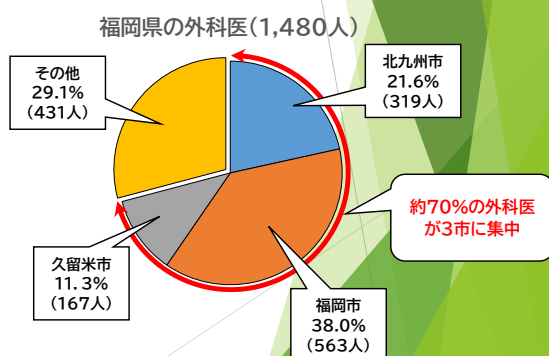
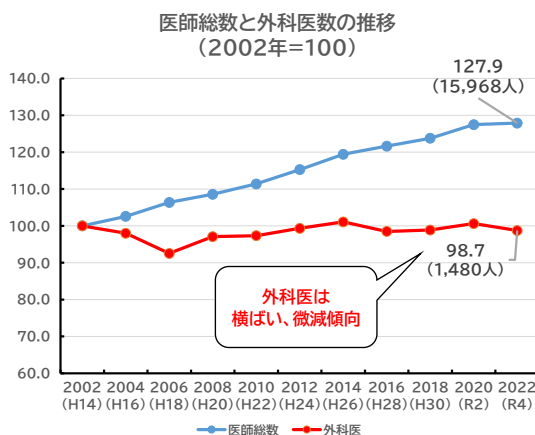


2002年から
28%増加

順位	都道府県名	医師数
1	東京都	45,562
2	大阪府	25,336
3	神奈川県	20,588
4	愛知県	17,590
5	福岡県	15,968

福岡県における外科医の状況

- ▶ 県内での医師数は全体として、これまで大きく増加しているものの、外科医の数は、横ばいから微減傾向で推移
- ▶ また、70%を上回る外科医が、北九州市、福岡市、久留米市の3市に集中し、地域偏在が存在



外科医確保のための遠隔手術指導支援事業費補助制度 (令和6年度重点施策)

- ▶ 福岡県では、手術ができる現役世代の外科医不足や地域偏在を解消するため、指導医が不足する地域の病院においても、若手外科医が技術を習得できるよう、令和6年度に補助制度を創設。

【対象事業者】

- 指導医がいる病院として、大学病院を想定
- 指導を受ける医師がいる病院として、人口10万人当たりの外科医師数が全国平均を下回る医療圏にある病院を想定

【対象補助機器・設備】

- 内視鏡カメラ、外部用カメラ、モニター、サーバー、接続用機器等購入費・工事費など
補助率: 1/2
補助上限額: 指導する側の病院 2,500千円、指導を受ける側の病院 5,000千円

【補助期間】

- 令和6年度～8年度(予定)

《 令和6年度事業実績 》

- 九州大学病院と田川市立病院でのシステム構築
- 久留米大学病院と朝倉医師会病院でのシステム構築